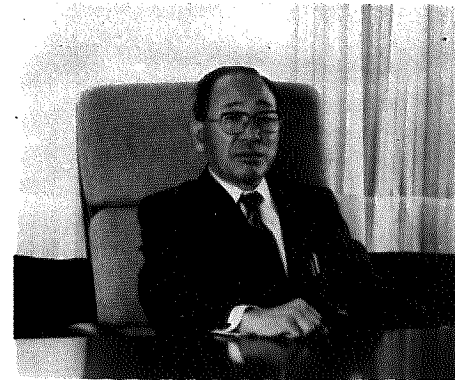


# 新庁舎完成

# 今、新たな一歩が

## 活気あふれる村づくり 人づくりの拠点

岩室村長 金子 誠一



長い間の懸案でありました役場新庁舎が、時代の要請に対応した地域保健の原点となる保健センターを併設して、消防庁舎とともに、めでたく完成をみるに至りましたことは、全村民とともに喜びに

堪えないところであります。

旧庁舎は、旧和納中学校校舎を内部改造して利用してきたものであり、位置的にも環境的にも適切とはいえず、入庁当時から暫定庁舎として、今日までその役割を果たしてきたものです。

従って長い間、村民のみなさんをはじめ、対外的にも多くのご不便をおかけしてきたことと思えます。

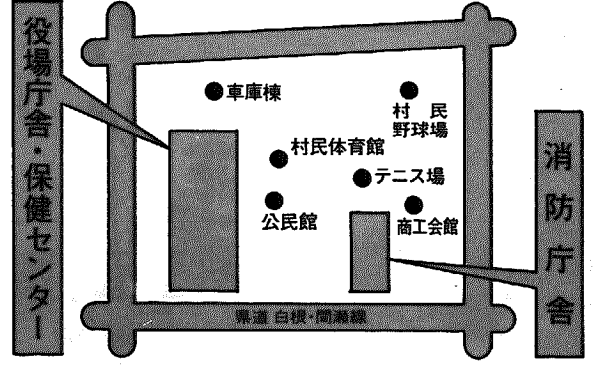
木造の建物は、建築以来二十余年を経たものであり、最近では老朽化が進むと同時に、近代化した行政事務の効率化や村民サービスにも不十分な現状となっていました。

ようやくここに機会を得て、移転新築の運びとなったものです。

幸い新庁舎は位置・環境ともに優れ、しかも多目的に利用できるうえ、公民館をはじめ村の重要施設がここに結集されたことは、本村の特徴といえます。

今後はこの新庁舎をはじめ、他の施設共々「活気あふれる村づくり人づくりの場」として、全機能を十分發揮して、まさに「融和と前進の拠点」として、その運営に全職員あげて努力を重ねていく所存です。

なお、新庁舎の建設にあたり、用地の提供をいただいた地権者の皆さんや議会の皆さんをはじめ村民各位から寄せられたご厚意、ご支援、ご協力に謹んでお礼申し上げますとともに、ご指導、ご高配をいただきました国、県関係機関ならびに優れた技術を駆使され、誠心誠意設計、施工に当たられた関係者の皆様方に衷心より感謝とお礼を申し上げます。



昨年の八月から工事が進められていた、役場庁舎・保健センター庁舎が完成し、今日（八月一日）から業務を開始しました。建物は鉄筋コンクリート造り三階建ての近代的なもので、隣りの公民館とも連絡路で結ばれています。

八日月には、消防庁舎を含めた三庁舎の合同竣工式が村民体育館で行われます。先月号でお知らせしましたとおり、各課の配置や各フロアをご紹介いたします。

なお、新庁舎の特徴は事務室のしきりがないオープンフロアであり何課がどこにあり、目的の係も一目でわかるようになっていることです。

また、車でおいでになられるみなさんのために駐車スペースも広くとってありますので、どうぞお気軽においでください。

庁舎の概要(役場・保健センター)		《施工》	
所在地	岩室村大字西中860番地	設計監理	田中武建築設計事務所
起工	昭和57年8月8日	本體工事・車庫棟工事	水倉組・清水建設共同企業体
完工	昭和58年7月25日	電気設備	東北電気工事株式会社
構造	鉄筋コンクリート3階建	空調調和設備	研冷工業株式会社
敷地面積	8,675.26㎡	給排水衛生ガス設備	東北設備工業所
建物面積	3,315.50㎡ (保健センター分567.07㎡)	合併処理	開口工業株式会社
総工事費	810,180,000円	外構	水倉組
		造園	竹内造園・嶺山新庭石